

令和5年度 第2回高知県地域年金事業運営調整会議 (議事要旨)

開催日時：令和6年3月11日(月) 午後1時30分～3時00分

開催場所：高知会館3階会議室 平安の間

出席者：委員8名

：日本年金機構6名

議 事

1. 開会
2. あいさつ 日本年金機構四国地域部長
3. 委員紹介
4. 議事
5. 閉会

議題(1) 令和5年度 地域年金展開事業の実施状況(中間報告)について

- ①地域連携事業
- ②年金セミナー事業
- ③地域相談事業
- ④年金委員活動支援事業

(2) 令和5年度 年金セミナーの実施状況(中間報告)について

資料1及び資料2に基づき、高知西年金事務所大崎所長、南国年金事務所田内所長及び幡多年金事務所橋田所長より説明。

議題(3) 令和6年度 地域年金展開事業の事業計画(案)について

資料3に基づき、高知西年金事務所大崎所長より説明。

議題(4) その他

特になし

【委員からの主なご意見・ご質問等】

①地域連携事業について

- 田中委員長：南国年金事務所で大学生への電子申請のチラシ設置について説明がありましたが、電子申請で行う学生の割合はどのくらいでしょうか。
- 田内所長：電子申請については、学校及び対象の方に対して周知しており、届出が紙媒体で提出された場合、通知等の送付時に電子申請のチラシを同封する等しております。実際に電子申請の割合については数値的な資料を持ち合わせていないのですが、徐々に増えてきている状況ではあります。これから電子申請を増やすことにより、わざわざご来

所いただかなくてもよく郵便料金もかからないことから、お客様の利便性も上がり、当方の事務処理も迅速化できるので、うまく広報を使って増やしていく必要があると思っております。若い方はとくにスマートフォンが必須アイテムとなっていますので、どんどん使っていただきたい、まずは知ってもらいたいので、まだまだ広報が足りていないところもありますから、ぜひ皆様にも機会があればご家族やご身内の方も含めて、お願いできればと思います。

②年金セミナー事業について

○田中委員長：大変貴重なご意見をいただきました。学校のいろんなスケジュールが決まる前にやりたいということと、学生免除に対して学生がものすごく関心が高いと、そういう点に着目してはどうかということですね。それと学生や高校生にとって他人事ではなくて自分事の話なんですよね、他人事でなんか年金事務所が一生懸命っていうだけではなくて、学生も自分のこととして捉えたとしたら、セミナーを学生に企画委員などになってもらって、年金事務所と一緒にセミナーを共同開催という形で学生が学生にも呼び掛けるような、そんな開催もできるんじゃないかと思えます。そういうのならいくらでも繋がりますけども、またいろいろな方法があればご検討いただければと思います。

③地域相談事業について

○田中委員長：南国年金事務所からお話があったように、ハローワークでの個別相談というのは2月末時点で379名のうちの94名ですか、結構ニーズとしてはあるというか、個別に相談に乗るとやはりご本人も非常にのって来られる部分があるんでしょうかね。

○田内所長：やはり個別に国民年金どうしようかなという方、当然、説明会終わりということもあるので、自分はどうなんだろうというところで、相談に残られる方が多くあります。

④年金委員活動支援事業について

○田中委員長：南国年金事務所の方で健康相談っていうのを合わせてやっているということで間違ってたんですか。

○田内所長：健康に関する研修会といいますか、テーマは協会けんぽの方に委ねているんですけども、役員さん等の意見をいただきまして、やはりそういったニーズが多いということもありまして、健康に関するテーマで協会けんぽの方に何かお願いをしてやっていただいております。

○篠丸委員：連携させていただいておりますが、やはり事業所様のニーズに沿った研修会をしたいと思っております。今回はメンタルヘルスの研修をしてほしいというニーズがありましたので、メンタルヘルスの研修を主にさせていただきました。アンケートも取っておりますので、それに沿ったニーズの高いものを連携して実施していきたいと思っております。よろしく願いいたします。